

2019年度
日本大学芸術学部音楽学科入学試験

実技課題曲案内
(実技試験科目・課題曲及び注意事項)

8つのアート 1つのハート



日本大学芸術学部

2019年度 音楽学科入学試験実技課題曲案内

(実技試験科目・課題曲及び注意事項)

※実技課題曲等は各入学試験共通となります。ただし、一般入学試験A方式(第2期)及び日藝オーディション(AO入学試験)については課題曲が異なりますので注意してください。(本冊子3~4ページ参照)

各入学試験共通

(一般入学試験A方式(第2期)及び日藝オーディション(AO入学試験)を除く)

作曲・理論コース

a. 作曲志願者

①実技

(1)作曲(100分)

与えられた旋律を素材とし、指定する楽器のための小形式の旋律創作

(2)和声または楽典(80分)

和声はソプラノとバスによる課題(転調を含む)を1題

(3)ピアノ

任意のピアノ曲(繰り返しなしで、暗譜とします)

(4)ソルフェージュ

次のイ、ロのどちらかを選択してください。

イ. 聴音 旋律書き取りを2題

ロ. 新曲視唱 1題(8~12小節程度)

②面接

b. 理論志願者

①実技及び小論文

(1)小論文(60分・800字程度)

音楽に関する小論文

(2)楽典(80分)

(3)ピアノ

任意のピアノ曲(繰り返しなしで、暗譜とします)

(4)ソルフェージュ

次のイ、ロのどちらかを選択してください。

イ. 聴音 旋律書き取りを2題

ロ. 新曲視唱 1題(8~12小節程度)

②面接

音楽教育コース

①実技及び小論文

(1)小論文(60分・800字程度)

音楽に関する小論文

(2)楽典(60分)

(3)ピアノ

W. A. MozartまたはL. v. Beethovenのピアノソナタの中から任意の第1楽章または終楽章を演奏してください(繰り返しなしで、暗譜とします)。

(4)声楽

声楽コースの【声楽】課題曲A、B群の中から1曲を選び暗譜で歌ってください。

伴奏楽譜については⑧印伴奏楽譜の提出について(3ページ)の要領に従って郵送してください。

(5)ソルフェージュ

聴音 旋律書き取りを2題

②面接

声楽コース

①実技

(1)声楽

次の課題曲A・課題曲Bより各2曲ずつ選曲してください。当日は選曲した課題曲A・課題曲Bより1曲ずつ指定し、課題曲に続けて自由曲1曲を歌ってください。

自由曲は課題曲Aまたは課題曲Bより選曲しても構いませんが、選択した4曲と重複してはいけません。

いずれも原語で暗譜とします。また、各曲の調性は任意とします。

伴奏楽譜(全5曲)については⑧印伴奏楽譜の提出について(3ページ)の要領に従って郵送してください。

A イタリア歌曲

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| 1. Amarilli | CACCINI, G. |
| 2. Star vicino | MANCIA, L. |
| 3. Sento nel core | SCARLATTI, A. |
| 4. Già il sole dal Gange | SCARLATTI, A. |
| 5. Le violette | SCARLATTI, A. |
| 6. Caro laccio | GASPARINI, F. |
| 7. Lasciar d'amarti | GASPARINI, F. |
| 8. Vergin, tutto amor | DURANTE, F. |
| 9. Nel cor più non mi sento | PAISIELLO, G. |
| 10. Caro mio ben | GIORDANI, T. |
- ※作曲者は全音楽譜出版のイタリア歌曲集[新版]による

B 日本歌曲

- | | |
|-----------|-------|
| 1. 荒城の月 | 滝廉太郎 |
| 2. 浜辺の歌 | 成田為三 |
| 3. この道 | 山田耕筰 |
| 4. 鐘が鳴ります | 山田耕筰 |
| 5. 北秋の | 信時 潔 |
| 6. 平城山 | 平井康三郎 |
| 7. ゆりかご | 平井康三郎 |
| 8. ちんちん千鳥 | 近衛秀麿 |
| 9. むこうむこう | 中田喜直 |
| 10. 風の子供 | 中田喜直 |

(2)楽典(60分)

(3)ピアノ

任意のピアノ曲(ソナチネ程度以上:繰り返しなしで、暗譜が望ましい)

(4)ソルフェージュ

F. Willner コールユーブンゲン(全訳版)第1巻48番~85番より当日指定します。

②面接

ピアノコース

①実技

(1)ピアノ

次のA、B群より各1曲を選び、合計2曲を演奏してください(いずれも繰り返しなしで、暗譜とします)。

A 練習曲またはバッハ

次に指定する(イ)~(ニ)より1曲を演奏してください。ペダルの使用は、任意とします。

(イ) M. Moszkowski 15の練習曲(15 Études de Virtuosité Op.72)より任意の1曲

(ロ) J. B. Cramer-Bülöw 60練習曲(60 Ausgewählte Etüden)より任意の1曲

(ハ) F. F. Chopinの練習曲Op.10またはOp.25より任意の1曲

(ニ) J. S. Bach 平均律ピアノ曲集第1巻または第2巻(Das Wohltemperierte Klavier Teil I, II)より任意の1曲(プレリュードとフーガ)

B ソナタ

W. A. MozartまたはL. v. Beethovenのピアノソナタの中から任意の第1楽章または終楽章を演奏してください。

(2)楽典(60分)

(3)ソルフェージュ

聴音 旋律書き取りを2題

②面接

弦管打楽コース

①実技

※専攻する楽器の演奏の詳細については、下記を参照ください。

(1)専攻する弦楽器、管楽器、打楽器

- ・下記のいずれかの楽器で演奏してください。
- ・各楽器とも課題曲の前に音階及び分散和音を譜例の音型により演奏してください。音域は楽器ごとに読み替えてください(分散和音のない楽器の場合は、音階のみ)。
- ・楽器は各自が持参してください(ただしマリンバ、

練習台を除きます。また、コントラバス、ハーブは大学の楽器を使用することもできます。

・楽譜の版の指定がないものは、任意に選択してください。

(2) 楽典 (60分)

(3) ピアノ

任意のピアノ曲 (ソナチネ程度以上: 繰り返しなしで、暗譜が望ましい)

(4) ソルフェージュ

次のイ、ロのどちらかを選択してください。

イ. 聴音 旋律書き取りを2題

ロ. 新曲視唱 1題 (8~12小節程度)

②面 接

弦楽器 次の(ア)(イ)を演奏する。

(ア)各楽器の音階(暗譜)は次の通りです。

- ・ヴァイオリン、ヴィオラはC dur, 3オクターブ
- ・チェロはC dur, 3オクターブ(音階のみ)
- ・コントラバスは譜例通り(音階のみ)
- ・ギターは, C, G, D, A, E durより当日指定します。2オクターブ(音階のみ)

1) ヴァイオリン, ヴィオラ (譜例の1オクターブ下), ギター



2) チェロ



3) コントラバス



4) ハーブ
ヨセフ・モルナル著 実用ハーブ教本2, 6ページの1番(音楽之友社)



(イ)各楽器の課題曲は次の通りです。(伴奏なし) すべて暗譜で演奏してください。

- ヴァイオリン
任意の協奏曲の第1楽章(カデンツァを除く)
- ヴィオラ
任意の楽曲または練習曲
- チェロ
任意の楽曲または練習曲
- コントラバス
任意の楽曲または練習曲
- ハーブ
任意の楽曲または練習曲
- ギター
F. SorまたはM. GiulianiまたはF. Tárregaのいずれかの独奏曲

管楽器 次の(ア)(イ)を演奏する。

(ア)各楽器の音階(暗譜)は次の通りです(音域は楽器ごとに読み替えてください)。

- ・フルート, サクソフォーンは指定された調とその平行短調(和声短音階)を演奏します。
- ・オーボエは, H, C, Des, D, Es durのいずれかの調を当日指定します。
- ・クラリネットはR. Eichler:Scales for Clarinet 全調1番より当日指定します。

・ファゴット, ホルン, トランペット, トロンボーン, ユーフォニウム, テューバは, 全調より当日指定します。

1) フルート, ファゴット, ユーフォニウム



2) オーボエ



3) サクソフォーン



4) ホルン, トランペット, トロンボーン, テューバ



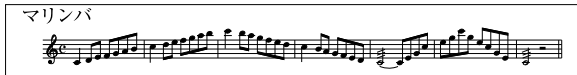
(イ)各楽器の課題曲は次の通りです。(伴奏なし)

- フルート
次の[1][2]のどちらか1曲選択し, 演奏してください。
[1] W. A. Mozart: Concerto in G major K.313より第1楽章(カデンツァを除く)
[2] W. A. Mozart: Concerto in D major K.314より第1楽章(カデンツァを除く)
- オーボエ
W. Ferling: 48 Etudes または L. Wiedemann: 45 Etudes より任意の1曲
- クラリネット
次の[1]及び[2]を演奏してください。
[1] C. Rose: 32 Etudes 1番~12番より当日指定します。
[2] C. M. v. Weber: Concertino Es dur Op.26 (全曲) 演奏部分は当日指定します。
- ファゴット
J. Weissenborn: Fagott Studien Op.8 第2巻のNo.6, 8, 10, 13, 15より当日指定します。
- サクソフォーン(アルトサクソフォーンで受験すること)
M. Mule: Quarante-Huit Études, d'après Ferling (A.Leduc版) より任意の奇数番号1曲及び任意の偶数番号1曲(計2曲)
- ホルン
W. A. Mozart: Konzert für Horn und Orchester Nr.3 K.447より第1楽章(カデンツァを除く)
- トランペット
次の4曲より任意の1曲
J. B. Arban: 12の幻想曲とアリアよりNo.3 Fantaisie Brillante Var. I まで
J. B. Arban: 12の幻想曲とアリアよりNo.5 The Beautiful Snow (Variations on a song) Var. II まで(くり返しなし)
J. B. Arban: 12の幻想曲とアリアよりNo.11 Fantaisie and Variations on The Carnival of Venice Var. I まで
G. F. Handel (Transcribed by Bernard Fitzgerald): Aria con Variazioni Var. III まで(くり返しなし)
- トロンボーン
次の[1]及び[2]を演奏してください。
[1] The Remington Warm-Up Studies (Donald Hunsberger 編/Accura Music版) 31ページ Ex.40 (リップスラー)
[2] C. Kopprasch: 60 Etudes for Trombone (全音楽譜出版社) No.3~12より当日指定します。(くり返しなし)
- ユーフォニウム
次の[1]及び[2]を演奏してください。
[1] The Remington Warm-Up Studies (Donald Hunsberger 編/Accura Music版) 31ページ Ex.40 (リップスラー)
[2] J. Rochut: Melodious Etudes for Trombone (Carl Fischer版) No.2, 6, 8より当日指定します。
- テューバ(B♭管またはC管を使用すること)
C. Kopprasch: Sixty Selected Studies For Tuba (Robert King版)のNo.4, 7, 12, 14, 15より当日指定します。(くり返しなし)

打楽器 次の(ア)(イ)を演奏する。

(ア)各楽器の音階は次の通りです。

- ・小太鼓受験者の音階及び分散和音はありません。
- ・マリンバの調は当日指定します。



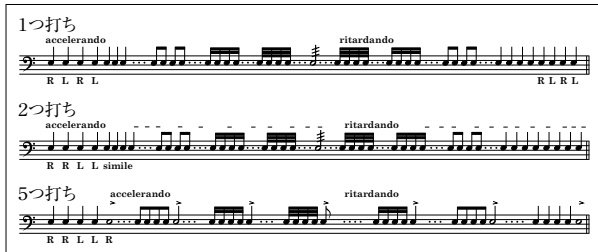
(イ)各楽器の課題曲は次の通りです。(伴奏なし)

a. 小太鼓受験者

次の[1]及び[2]を演奏してください。

[1]基本奏法-1つ, 2つ, 5つ打ちより当日指定します(練習台を使用します)。

[2]M. Goldenberg:Modern School for Snare Drum (Alfred版)のRoll Exercise in 4/4 (46ページ), Etude in 4/4 (47ページ)より当日指定します。



b. マリンバ受験者

次の[1]及び[2]を演奏してください。

[1]小太鼓の基本奏法-2つ打ち(練習台を使用します)

[2]任意の楽曲または練習曲

情報音楽コース

①実技及び小論文

(1)小論文(60分・800字程度)
情報音楽に関する小論文

(2)演奏またはソルフェージュ
【演奏で受験する者】

演奏は、任意の楽器または歌唱によるもので、自由曲とします。使用する楽器は、各自持参していただきます。なお、エレクトーン、コントラバス、マリンバのような大型楽器は大学で用意することもできますが、必ず事前に音楽学科事務室に問い合わせてください。

楽器演奏無伴奏や歌唱は、必ず自分自身の演奏でなければなりません。伴奏などの補助的な部分はCD再生、シークエンス演奏でも構いません。また、歌唱でピアノ伴奏を希望する場合は、その伴奏楽譜をⓧ伴奏楽譜の提出について(下欄)の要領に従って郵送してください。

【ソルフェージュで受験する者】

次のイ、ロ、ハより2科目を選択してください。

イ. F. Wüllner コールユーブンゲン(全訳版)第1巻48番~85番より当日指定します。

ロ. 聴音 旋律書き取りを2題

ハ. 新曲視唱 1題(8~12小節程度)

②面接

ⓧ受験曲目の登録について

●受験曲目等を学科サイトより入力してください。詳細については、各入学試験要項にて指示します。

ⓧ伴奏楽譜の提出について

●音楽教育コース及び声楽コースの「声楽」、情報音楽コースの「演奏またはソルフェージュ」の歌唱受験者でピアノ伴奏の必要な者は、次の要領により伴奏楽譜を作成し、別便にて下記宛てに各入学試験の出願期間内に郵送してください。

●伴奏楽譜は、演奏の都合上、ヨコ22cm×タテ30cmの台紙に、楽譜を貼付してください。楽譜が2ページ以上のときは、全ページに台紙を貼り、一覧できるように「蛇腹式」に製本してください。

なお、表紙に志望コース、受験番号(事前に分かっているとき)、氏名、曲名、調性を必ず記入してください。

●郵送先 〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1
日本大学芸術学部音楽学科入試伴奏譜係

一般入学試験 A方式(第2期)

作曲・理論コース

a. 作曲志願者

①実技

(1)作曲(80分)

与えられた旋律を素材とし、指定する楽器のための小形式的旋律創作

(2)ソルフェージュ

次のイ、ロのどちらかを選択してください。

イ. 聴音 旋律書き取りを2題

ロ. 新曲視唱 1題(8~12小節程度)

②面接

5~6分程度の自作のピアノ曲を当日持参してください。

面接の参考にします。

b. 理論志願者

①実技及び小論文

(1)小論文(60分・800字程度)

音楽に関する小論文

(2)ソルフェージュ

次のイ、ロのどちらかを選択してください。

イ. 聴音 旋律書き取りを2題

ロ. 新曲視唱 1題(8~12小節程度)

②面接

音楽教育コース

①実技及び小論文

(1)小論文(60分・800字程度)

音楽に関する小論文

(2)ピアノ

任意のピアノ曲

(3)声楽

任意の声楽曲

なお、伴奏楽譜についてはⓧ伴奏楽譜の提出について(左欄)の要領に従って郵送してください。

(4)ソルフェージュ

聴音 旋律書き取りを2題

②面接

声楽コース

①実技

(1)声楽

一般入学試験A方式(第1期)試験課題と同じ

(2)ソルフェージュ

F. Wüllner コールユーブンゲン(全訳版)第1巻48番~85番より当日指定します。

②面接

ピアノコース

①実技

(1)ピアノ

任意のピアノ曲

(2)ソルフェージュ

聴音 旋律書き取り2題

②面接

弦管打楽コース

①実技

(1)専攻する弦楽器、管楽器、打楽器

一般入学試験A方式(第1期)試験課題と同じ

(2) ソルフェージュ

次のイ、ロのどちらかを選択してください。

- イ. 聴音 旋律書き取りを2題
- ロ. 新曲視唱 1題(8~12小節程度)

②面 接

情報音楽コース

①実 技

(1) プレゼンテーション

口頭発表(5~8分程度で内容は自由)または演奏。演奏については一般入学試験A方式(第1期)試験課題を参照。口頭発表で使用する機器がある場合は、必ず事前に音楽学科事務室に問い合わせてください。

(2) ソルフェージュ

次のイ、ロ、ハより1科目を選択してください。

- イ. F. Wüllner コールユーブンゲン(全訳版)第1巻48番~85番より当日指定します。
- ロ. 聴音 旋律書き取りを2題
- ハ. 新曲視唱 1題(8~12小節程度)

②面 接

- ※受験曲目の登録について
- ※伴奏楽譜の提出について
- 以上2点については<各入学試験共通>と同様(本冊子3ページ参照)

日藝オーディション <AO 入学試験>

作曲・理論コース

a. 作曲志願者

①実 技

- (1) 自作品(1曲の楽譜を当日持参、編成や長さは自由)の審査ならびに口述試問
- (2) 作曲(120分)
与えられた旋律を素材とし、指定する楽器のための小形式の旋律創作

②面 接

b. 理論志願者

①実 技

- (1) 音楽に関するレポート(2,000字程度のレポートを1つ当日持参、タイトルは自由に設定して良い、書式は自由、手書きに限る)の審査ならびに口述試問
- (2) 任意の器楽曲または声楽曲の演奏

②面 接

音楽教育コース

①実 技

- (1) 小論文(60分・800字程度)音楽に関する小論文
- (2) ピアノ: 任意のピアノ曲
- (3) 声楽: 任意の声楽曲

②面 接

声楽コース

①実 技

- 声楽 一般入学試験A方式(第1期)と同じ
*本冊子1ページのそれぞれの課題曲の中から曲目を選択してください。

②面 接

ピアノコース

①実 技

- (1) 練習曲またはバッハ(*)
- (2) ソナタ(*)
*本冊子1ページのそれぞれの課題曲の中から曲目を選択してください。
- (3) 任意のピアノ曲

②面 接

弦管打楽コース

①実 技

- (1) 音階<調は当日指定>(楽器により音階及び分散和音)・小太鼓受験生は基本奏法、マリンバ受験生は小太鼓基本奏法を含む
*本冊子2,3ページの調と音型例(小太鼓受験者は、実技の基本奏法の項)を参照してください。
- (2) 任意の楽曲または練習曲
(自分の能力を最大限アピールできる楽曲を選曲のこと)

②面 接

情報音楽コース

①実 技

- (1) 任意の楽曲(任意の楽器または歌唱)
- (2) 口頭発表(発表は5分以内、テーマは当日指定する。発表準備時間は2時間とする)

②面 接

- ※受験曲目の登録について
- ※伴奏楽譜の提出について
- 以上2点については<各入学試験共通>と同様(本冊子3ページ参照)